

宮代地区まち協通信

第121号

発行日 令和 6年1月1日

2024年



南宮大社の「辰」

南宮大社の絵馬

撮影 福本 莞さん

南宮大社の絵馬

なぜ絵馬に願掛けをするのでしょうか。奈良時代のころから、祈願の際生きた馬を奉納していました。やがて木・紙・土などで作った馬で代用するようになり、その後馬を描いた「絵馬」が主流となっていきました。南宮大社には、新年を迎えるにあたり、その年の干支の大絵馬が奉納されるようになりました。作者は垂井在住の久野 悟さんです。



「令和6年を向かえて」

宮代地区まちづくり協議会 会長 西川 一明

宮代地区の皆さん、「新年明けましておめでとうございます」
令和5年度はたいへんご協力をいただきありがとうございます。
さて、今年度は久しぶりに夏祭りを実施することができました。特に会場・内容につきまして色々ご意見をいただき、まち協役員にて、令和6年度はどのように改善するか検討をしていきたいと考えています。コロナの関係ですべての行事を実行できないなか、変更縮小せざるを得ないところ、関係者で話し合い最善の方法を考え実施してまいりました。
令和6年度は皆様のご意見を聞きながら、皆様に喜んで頂ける、よりよい行事ができるよう、関係者・役員一同で

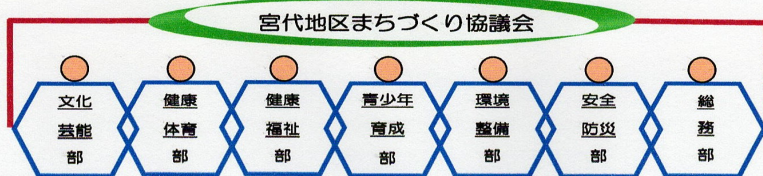
考え、実践していきたいと思っています。
さて、令和5年3月に、宮代防災会を設立し、防災に関する行事を実施してきました。特に地震については、宮代地区でも一番心配される災害です。自分も含めて地区住民が、「自分の命は自分で守る」いわゆる「自助」をしっかり考えて貰いたいと強く思います。
最後に令和6年度は平成時代のように、皆さんが楽しんで頂ける行事を沢山実施出来るよう願っております。今まで以上の皆様のご協力をお願い申し上げます。



目次

- 「令和6年を迎えて」
- 行事予定（1月度）
- 「宮代地区防災講演会」
- 「第64回宮代文化祭」
- 活動報告
＜11月・12月の活動＞
- 文芸の広場
中山社 北野句会
- シリーズ「宮代の文化」
- 編集後記

スクラムの輪



行事予定



※各種教室などには別途チラシや案内書、又は記載されていないサークル活動や団体活動等があります。詳細はまちづくりセンターまで問い合わせ下さい。

| | 事業名 | 日時 | 曜日 | 場所 | 備考 |
|---|------------------|--|--------|--------------|------------|
| 1 | 水墨画教室 | 5日・19日 19:00~21:00 | 金 | まちセン 大会議室 | 会員募集中 |
| 2 | 水彩を楽しむ会 | 6日・20日 9:00~11:30 | 土 | まちセン 小会議室 | 会員募集中 |
| 3 | 絵手紙教室 | 7日・21日 13:00~15:00 | 日 | まちセン 大会議室 | 会員募集中 |
| 4 | 健康マージャンクラブ | 8日・29日 13:00~16:30 | 月 | まちセン 小会議室 | 会員募集中 |
| 5 | 音（おと）楽（らく）倶楽部 | 11日・25日 10:00~12:00 10日・24日 18:30~21:00 | 木 水 | まちセン 大会議室 | 水曜日のみ会員募集中 |
| 6 | シニアはつらつ教室 | 15日 13:00~15:10 | 月 | まちセン 大会議室 | 会員募集中 |
| 7 | 池坊生け花クラブ | 22日 10:00~12:00 | 月 | まちセン 大会議室 | 会員募集中 |
| 8 | 千之子ども教室「親子凧揚げ大会」 | 28日 9:00~12:00 | 日 | 小学校 グラウンド | 50組 |

宮代地区防災講演会 宮代小学校体育館

11月25日 宮代文化祭が開催されている中間日「宮代地区防災講演会」が開催されました。講師に、岐阜大学特任准教授 村岡治道氏をお招きし、「地震等災害発生時の対処方法」中でも宮代地区で考えられる、可能性が高い地震発生時の「自助」の重要性について講演して頂きました。まちづくり協議会員・各地区自治会長・各地区自主防災隊・各種団体代表者及び会員・地区住民など約150名が参加されました。屋内での危険性のチェックとその対策、自宅で生活を続けるための備えとして日常生活で最低限必要な物や備蓄品のリストアップ、加えて非常持ち出し品についても実例を挙げながらのお話に、参加者も引き込まれて時間を忘れ聞き入りました。大変有意義な時間となりました。



子どもグランドゴルフ教室 宮代小学校運動場

11月29日 宮代小学校3年生の生徒のグランドゴルフ教室が、長寿会グランドゴルフ同好会の会員の協力により開催されました。皆初めての経験なので中々上手に出来なかったのですが何回も挑戦して、4人もホールインワンを達成できました。



第64回宮代文化祭 文化芸能部 部長 藤塚 助男

11月24日(金)から26日(日)の3日間「第64回 宮代文化祭」が、まちづくりセンターにて開催されました。今年には15年ぶりに、大会議室に舞台を設営することになり、芸能部門の参加者を募集し実施に漕ぎ着けました。開会式には、西川一明まちづくり協議会長の挨拶に続き、木村千秋岐卓県議員、早野博文垂井町長など壇上よりご祝辞を頂きました。ただ開会式への参加者がやや少なく残念に思いました。芸能部門では、オカリナ演奏などでアンコールが起り、出演者も予定しておらず、戸惑い気味ではありましたがアンコールに応じてもらい、観客からも大きな拍手が送れていました。音(おと)楽(らく)倶楽部の電子ピアノの演奏、大正琴、謡曲、ソーラン踊りの実演もあり、楽しい時間を過ごせました。文化部門の展示品も、いずれも力作揃いで見応えがりましたが、年々減少がみで今後検討が必要だと感じています。いずれにしても、夏祭り・文化祭は宮代地区の行事であることを考えると、担当部門の組織変更を含め担当者も自治会長などを中心に、関係者全員で立案してゆく事が望ましいと思います。最後に、会場の準備、展示品の飾り付け、後片付けなどにご協力を頂いた方々に感謝致します。有り難うございました。

開会式



親子お花教室の生け花



絵手紙



オカリナ



大正琴



音楽(おとらく)倶楽部



受付の風景



来場者



準備作業風景



活動報告



11/20~12/19

みちのくにこころ集まる 明るく住みよいまちへ 宮代地区まちづくり協議会

12月3日宮代防災会による「避難所開設訓練」と「消火栓操作訓練」が実施されました。垂井町役場企画調整課の防災担当者、消防署員、宮代消防団の団員の指導のもと、小学校体育館では避難所開設訓練、地区ごとに消火栓操作訓練を行いました。参加者は危機感を持って真剣に取り組んでおられました。



*空真青 逆さ紅葉の 写る池

久保田 絃義

*刈り込みし さざんか一輪 日差し受け

大羽 志風

*柿落葉 搔けば命の 音のして

三和 光子

*あらたなる 注連縄飾る 磴の門

傍島 法苑



宮代の文化 県下でも珍しい歩射祭(おびしゃ)大的神事(おおまとしんじ)

「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」 会長 廣岡 清隆

奉射には、歩射(かちゆみ)と騎射(うまゆみ)があります。歩射は、平安の頃より行われその起源はとても古いです。

宮代では、御歩射(おびしゃ)と呼んでいます。邪気を祓い、今年の無病息災や五穀豊穡を祈る神事です。令和6年度は、次のように、宮代中で開催されます。

- 1月14日(日) 峯・森下の 大領神社 境野の 八幡神社
- 1月28日(日) 天満の 北野神社
- 2月 3日(土) 南宮大社(今は「大的神事」と言っている。)
- 2月11日(日) 中筋の 愛宕神社
- 2月18日(日) 天満の 吉葛神社

大領神社では、1月14日の午後1時半に集合し、午後2時に歩射祭(おびしゃ)神事が始まります。峯地区と森下地区が、大的と弓矢を作る表講と、餅や御供を作る裏講を隔年で受け持ちます。各地区がそれらをもって行列をしたてて大領神社に到着すると、神事が始まります。神職が広庭に降り、一本目の甲矢(はや)を天に向かって射、次に二本目の乙矢(おとや)を大的に向かって射ます。

神事終了後、それぞれ集会所に地区民全員が集まり、御供の強米(ごく)を食べながら様々なことを話し合う地区総会が開かれる予定です。2月末まで引き続き各神社で御歩射(おびしゃ)が開催されていきます。

御歩射は、宮代の地が連綿と伝えてきた「宮代の文化」です。

今年は、今一度、御歩射を体験し、「宮代の文化」に触れてみてはいかがでしょうか。



<編集後記> ★「成人の日」

今年の成人の日は、1月8日月曜日です。私たち昭和生まれの者から考えるとかなり早いと感じますが、皆さんは如何ですか。成人の日は、大人になった方を、祝い励ます目的で制定された国民の休日です。日本では長年20歳が成人年齢でしたが、2022年の民法改正により18歳に引き下げられました。18歳が成人年齢になっても、飲酒や喫煙などやってはいけない事も沢山あります。また、大人になることには、新たな権利や責任も伴います。その喜びや重みについて、大人になる若者と、周りで支える方々まで考える大切な日なのです。

1月・2月の休館日(予定)

1月 1日(月)・ 2日(火)・ 3日(水)

4日(月)・ 9日(火)・16日(火)

23日(火)・30日(火)

2月 6日(火)・13日(火)

20日(火)・27日(火)

編集・発行

〒503-2124
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明
E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp



宮代まちづくりセンター西方の景色

紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい